

— 地区の将来像 —

にぎわう商店街、オアシス碑文谷公園、閑静な住宅地の広がり、生活を大切にする **安全・安心なまち**

目黒区では、「学芸大学駅周辺地区整備構想」（平成18年度策定）で掲げた地区の“目指す将来の姿（地区の将来像）”を実現するために策定した「学芸大学駅周辺地区整備計画」及び、「学芸大学駅周辺地区交通バリアフリー整備計画」をもとに各種取り組みを進めています。

現在区では、その取り組みの1つとして、学芸大学駅周辺地区の大きな課題の一つである、“安全・安心・快適な歩行ネットワークの形成”に向け、国の補助制度である「あんしん歩行エリア<sup>(※)</sup>形成事業」を活用して順次整備工事などを行っています。

通信No. 12では、学芸大学駅周辺地区での交通安全対策など、主な取り組みを4点ご報告します！

## 1. 東西商店街通いの交通安全対策

「あんしん歩行エリア<sup>(※)</sup>形成事業」を進めています。



## 2. 碑文谷公園前交差点などの交通安全対策

交差点の改良工事が完了しました。



## 3.ゾーン30について

ゾーン30が設定されました。



## 4. 「商店街の街づくり」の取り組み状況

地域の皆様のご協力をお願いいたします。



※「あんしん歩行エリア」とは

「交通安全施設等整備事業の推進に関する法律」で、国土交通省及び警察庁が、歩行者や自転車の安全通行の確保のために、総合的な安全対策を面的に進める地区として選定したエリアのことです。

## 1. 東西商店街通いの交通安全対策

**あんしん歩行エリア形成事業を進めています！**

区では、「学芸大学駅周辺地区整備計画」等（以下「整備計画等」という。）を推進するため、整備計画等の一つの柱である“交通安全対策”の取り組みとして、『あんしん歩行エリア形成事業計画』に位置づけた事業の実施及び具体化の取り組みを進めています。

平成23年度から、優先度の高い路線より、順次整備工事に着手しています。

平成25年度は、東西商店街の碑文谷公園通りの西側の整備工事が終了し、現在、鷹番通りの東側の整備工事を進めています。

平成26年度整備予定事業（唐ヶ崎通りの碑文谷公園通りから鷹番通りまでの一部区間）については、関係部署との協議等を進めています。

今後も、『あんしん歩行エリア形成事業計画』に基づき、順次、整備工事に着手していく予定です。



■ 舗装工事：舗装の全面カラー化等による他の路線との差別化及び歩行部の視認性確保による安全性の向上



■ 「あんしん歩行エリア」入口の「標識」

■ 交差点の「カラー化」等による交差点部の明確化



↑ 今年度整備済み箇所

裏面へ→

## 2. 碑文谷公園前交差点などの交通安全対策 交差点の改良工事が完了しました！

碑文谷公園通りの碑文谷公園前交差点については、以前より危険性が指摘されており『あんしん歩行エリア形成事業計画』において対策の位置付けを行っています。

また、昨年夏に実施した、学校や区、所轄警察署による「通学通園路の緊急合同点検」の結果を受け、当該交差点の交通安全を確保するため、改良工事を行うこととしました。碑文谷公園前交差点の安全対策は、交通管理者との協議・調整を踏まえ、平成 25 年 8 月より信号機や標識の設置、ガードレールの設置や区画線形の変更などを行い、平成 25 年 11 月には、整備工事が完了しました。

変形8差路の分かりにくい大きな交差点



交差点の狭小化により、交通処理が  
明確になり安全性が確保された交差点



そのほか、鷹番小学校区域内の交通安全対策として、自転車ナビマークのモデル施行や鷹番小学校南交差点のカラー化などの整備工事を実施しました。

## 3. ゾーン 30 について ゾーン 30 に設定されました！

「ゾーン 30」とは、交通事故の減少を図るため、設定した区域（ゾーン）内の生活道路において、歩行者等の安全を確保するため、自動車の最高速度を 30 km/h に規制するなどを実施するゾーン対策です。

学芸大学駅周辺地区あんしん歩行エリア内では、東急東横線（鉄道）の西側の、バス通り、東急東横線（鉄道）、唐ヶ崎通り、区界、駒沢通りで囲まれた区域が、警察により「ゾーン 30」に設定されました。



## 4. 「商店街の街づくり」の取り組み状況 地域の皆様のご協力をお願いいたします！

学芸大学駅周辺商店街では、「地元で愛され、地元と会話のできる商店街にするために」を目指して、平成 22 年度より「学大商店街の街づくりを考える会」などにおいて検討を重ね、平成 24 年 9 月に、各商店街が主体となって取り組む「学大商店街ルール」を作成しました。整備工事にあわせて、現在、このルールに基づき、道路への商品のはみ出し抑制などの取り組みを進めています。

東西商店街の道路整備は、平成 25 年度中に完了する予定となっていることから、平成 25 年度は、

商店街の街づくりの取り組みとして、  
東口、西口、鷹番三丁目日本通り及び公園通りの商店街での  
「商品」と「看板」の道路へのはみ出し実態等を確認するため  
街歩きを実施し、課題への対応等について意見交換など  
を行いました。



現在商店街では、街歩きによって確認した「商品」と「看板」の道路へのはみ出しの改善に向けて、対応策等について話し合いが進められています。

今後とも、**地域の皆様のご協力をお願いいたします。**

- ◆歩きたばこはやめましょう。<子どもの目の高さで危険です！>
- ◆ガムやごみのポイ捨てはやめましょう。<ごみは持ち帰りましょう！>
- ◆歩行者が多いところでは自転車から降りて  
ゆっくり押して歩きましょう。<接触事故を防止しましょう！>
- ◆道路（特に歩行空間）に自転車を置いたままにしないようにしましょう。  
<歩行の妨げになります。駐輪場にとめましょう！>